

国道1号線

No 1 (上段)	No 2 (中段)	No 3 (下段)
No 4 (上段)	No 5 (中段)	No 6 (下段)
新道側侵入区画 (屋根あり)		

(出入口)

No 7 (上段)	No 8 (中段)	No 9 (下段)
No 10 (上段)	No 11 (中段)	No 12 (下段)
新道側侵入区画 (屋外)		

裏通り

ヴィルヌーブ戸塚

No 28 (上段)	No 29 (中段)	No 30 (下段)
No 25 (上段)	No 26 (中段)	No 27 (下段)
No 22 (上段)	No 23 (中段)	No 24 (下段)
No 19 (上段)	No 20 (中段)	No 21 (下段)
No 16 (上段)	No 17 (中段)	No 18 (下段)
No 13 (上段)	No 14 (中段)	No 15 (下段)
中庭側侵入区画 (屋外)		

取扱説明書

ピット昇降式三段駐車装置

サノヤスパーク P5

(スタンド型 操作スイッチ用)

ご使用になる前にこの取扱説明書を
必ずお読みの上、操作して下さい。

株式会社サノヤス・ヒシノ明昌

はじめに

このたびは、サノヤスパークP5 を
ご利用いただきまして
ありがとうございます

この駐車装置を安全かつ快適にご愛用していただくために
装置の正しい取扱い方、及び注意事項等、本書に基づいて
ご利用いただきますようお願い致します。

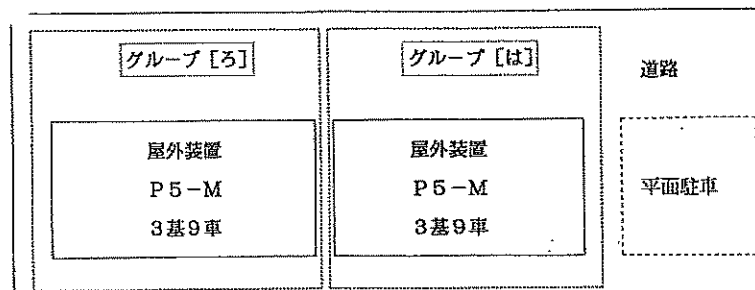
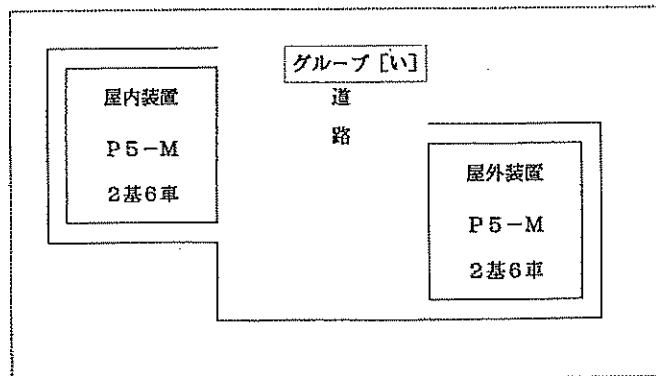
目 次

1. 主 要 諸 元	1
2. 装 置 の 概 要	2
3. 安 全 装 置	3
4. 操 作 方 法	4
5. 操 作 方 法 フ ロ ー チ ャ ー ト	8
6. 装 置 使 用 に あ た っ て の 注 意 事 項	9
7. も し も の 場 合	1 2

1. 主要諸元

機種・形式		ピット昇降式三段駐車装置			
		サノヤスパークP5			
		M型 (屋内)	M型 (屋外)		
収容車種		小型自動車	小型自動車		
収容自動車 (最大)	全長	4700 mm	4700 mm		
	車幅	1800 mm	1800 mm		
	全高	上段	1550 mm	2000 mm	
		中下段	1550 mm	1550 mm	
	車重	上段	2000 Kg	2000 Kg	
		中下段	1500 Kg	1500 Kg	
乗入方向		後進入庫			

<平面配置図>



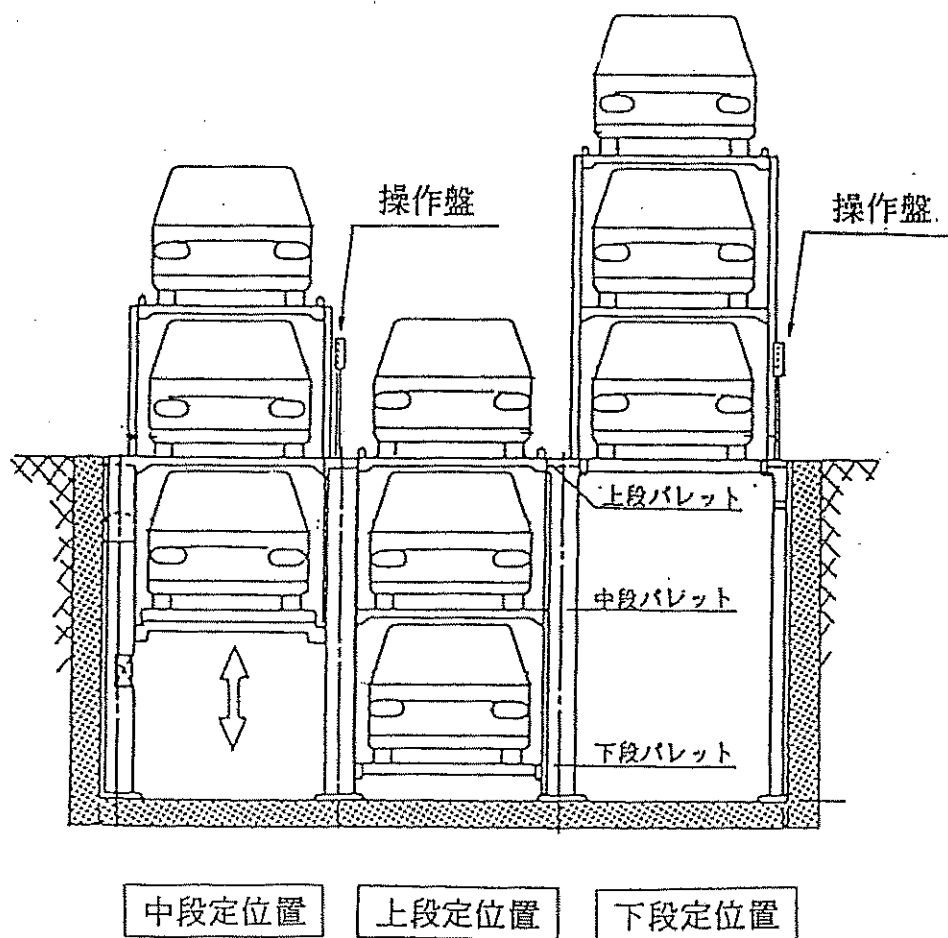
2. 装置の概要

装置の概要

本装置は地下ピット内に設置される三段式駐車装置で、4本のパレット間支柱で一体構造となった上中下三段の車輛格納パレットをピット内で昇降させる構造となっています。

通常、中・下段パレットはピット内に格納されていて、上段パレットは地表面（乗入れ面）と同じ高さにあります。上段パレットへの車の入出庫は機械操作を必要せず、そのまま入出庫できます。中・下段パレットへの入出庫はキースイッチにより右側又は左側のパレットを選択し、押しボタンを押し続けることにより希望するパレットが地表面（乗入れ面）で自動停止します。

◎本装置は通常上段定位置にあることが基本です。



3. 安全装置

この駐車装置には、次のような安全装置を設けています。

パレット上の車の移動防止	パレットに車の駐車位置を定めるための車止めを設けています。
パレットの昇降行過防止	上段及び下段定位置には、二重にリミットスイッチを設けてパレットが自動的に所定の位置で確実に停止するようになっています。
パレット落下防止装置	中段・下段定位置にある場合、万一チェーンが切れても落下防止装置により落下しません。また上段定位置においては着地しているので落下しません。
隣接機(グループ)インターロック	1グループ3~4基で1基作動するようになっています。さらに、隣接機が操作中は装置は作動しません。(P7の<隣接機(グループ)インターロックの同時作動可能な装置>を参照のこと。)
非常停止装置	パレット昇降中に押しボタンから手を離すと停止します。
停電時等の制動装置	瞬時に停止し、その位置を保持します。
定位置外停止警報ブザー	定位置(上段・中段及び下段)以外で停止させると(非常停止)ブザーが鳴り、定位置でないことを警報します。
昇降中の表示ランプ	上段定位置以外では赤色ランプが点灯します。

4. 操作方法

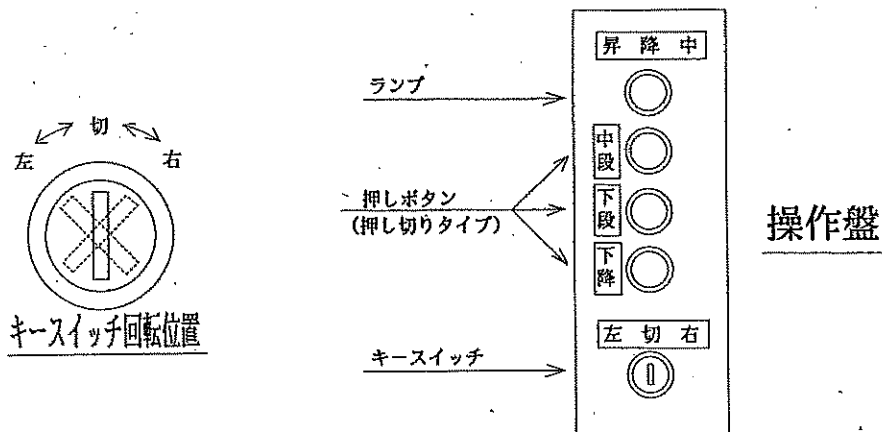
※ 上段パレットへの入出庫の場合は、機械操作は不要です。

※ 本装置は通常上段定位置にあることが基本です。

使用後は必ず上段定位置に戻して下さい。

操作手順① (中段パレットへの入出庫)

操作1-1 キースイッチにキーを差し込み、それを回すことにより右側又は左側のパレットの選択を行います。



操作1-2 周囲を見て安全を確認した上で“中段”の押しボタンを押し続けて下さい。

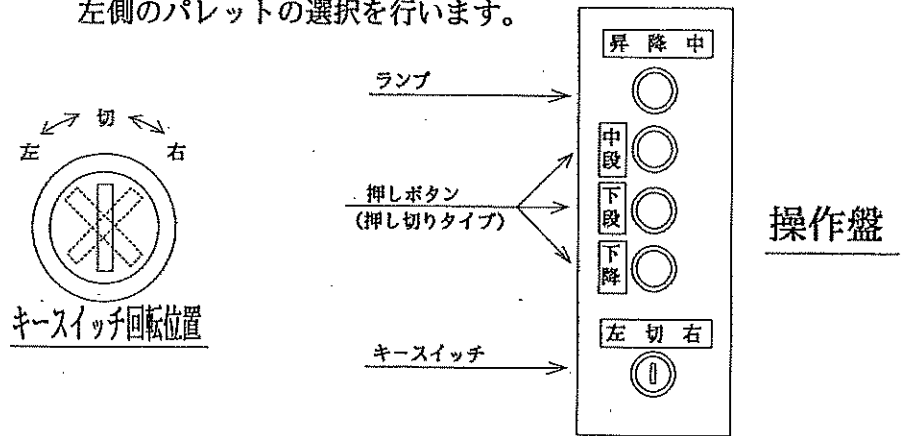
中段パレットは中段定位置で自動停止しますので停止したのを確認の上、車を運転して入出庫させます。

操作1-3 “下降”の押しボタンを押し続けて下さい。パレットが下降し上段定位置になれば自動停止します。自動停止後もう一度“下降”の押しボタンを押して、パレットが動かないことを確認して頂ければより確実です。

操作1-4 キーを“切”に戻し、抜き取って下さい。

操作手順② (下段パレットへの入出庫)

操作2-1 キースイッチにキーを差し込み、それを回すことにより右側又は左側のパレットの選択を行います。



操作2-2 周囲を見て安全を確認した上で“下段”の押しボタンを押し続けて下さい。

下段パレットは下段定位置で自動停止しますので停止したのを確認の上、車を運転して入出庫させます。

操作2-3 “下降”の押しボタンを押し続けて下さい。パレットが下降し上段定位置になれば自動停止します。自動停止後もう一度“下降”の押しボタンを押して、パレットが動かないことを確認して頂ければより確実です。

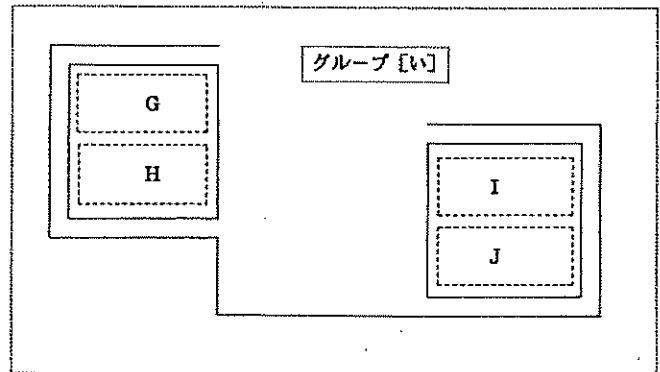
操作2-4 キーを“切”に戻し、抜き取って下さい。

- ◎パレット昇降中に押しボタンから手を離すと、ただちに停止します。
- ◎上段定位置以外では赤色ランプが点灯します。使用後はランプが消えるまで下降させて下さい。
- ◎定位置以外でパレットを停止させた時はブザーが鳴ります。車の入出庫は定位置で行って下さい。
- ◎誤って押しボタンを押した場合はパレットの位置に関係なくそのボタンから手を離し希望する押しボタンを押し直してください。希望するパレットが定位置で自動停します。
- ◎隣接機が操作中は装置は作動しません。
- ◎グループ内で他の装置が操作中は装置は作動しません。

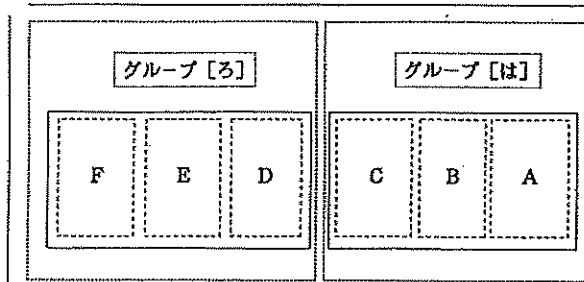
<隣接機（グループ）インターロックの同時作動可能な装置>

屋内 2 基 + 屋外 2 基の計 4 基はグループインターロックにて 1 基のみの作動が可能です

	同時作動可能な装置			
	G	H	I	J
G 操作中	*	×	×	×
H 操作中	×	*	×	×
I 操作中	×	×	*	×
J 操作中	×	×	×	*



* 印は操作中を示す。
× 印は作動不可を示す。

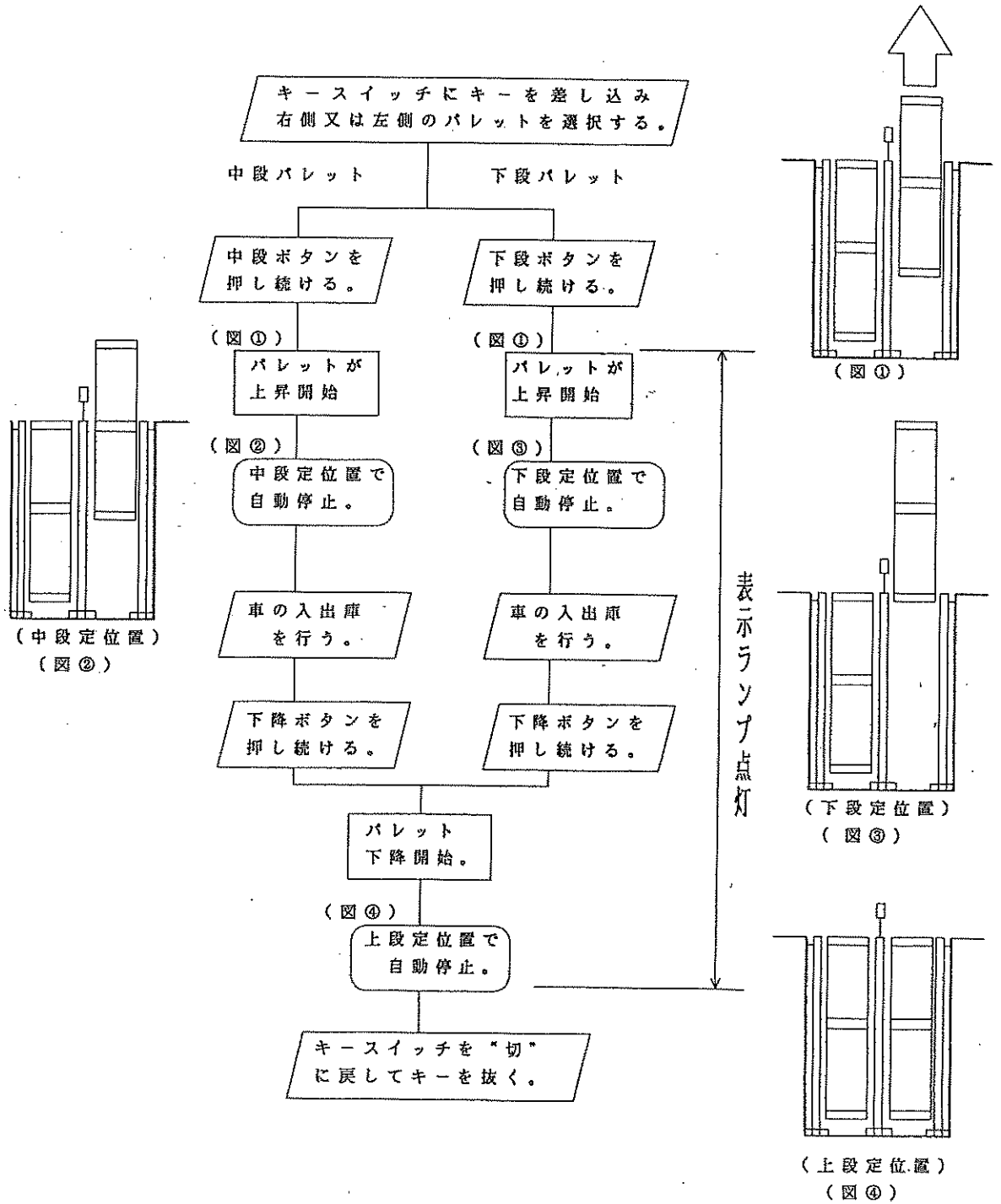


屋外 3 基 + 屋外 3 基の計 6 基はグループインターロックにて A ~ C 間で 1 基のみ、D ~ F 間で 1 基のみの作動が可能です。但し、C と D は隣接機インターロックにて同時に作動出来ません。

	同時作動可能な装置					
	A	B	C	D	E	F
A 操作中	*	×	×	○	○	○
B 操作中	×	*	×	○	○	○
C 操作中	×	×	*	×	○	○
D 操作中	○	○	×	*	×	×
E 操作中	○	○	○	×	*	×
F 操作中	○	○	○	×	×	*

* 印は操作中を示す。
× 印は作動不可を示す。
○ 印は作動可能を示す。
但し、各列 * 印以外に ○ 印の内の 1 基のみの作動が可能です。

5. 操作方法フローチャート



- ※ 隣接機が操作中は装置は作動しません。
- ※ 上段パレットへの入出庫は機械操作は不要です。
- ※ 入出庫した後は必ずパレットを上段定位置に戻してください。
- ※ グループ内で他の装置が操作中は装置は作動しません。

6. 装置使用にあたっての注意事項

駐車場は利用者が共同で使用するものです。一人の不注意が利用者全員に迷惑をかけることとなります。事故を起こさず、安全快適にご使用頂く為に、次の注意事項をお守り下さい。

6-1. 制限値を超える車は入庫出来ません。

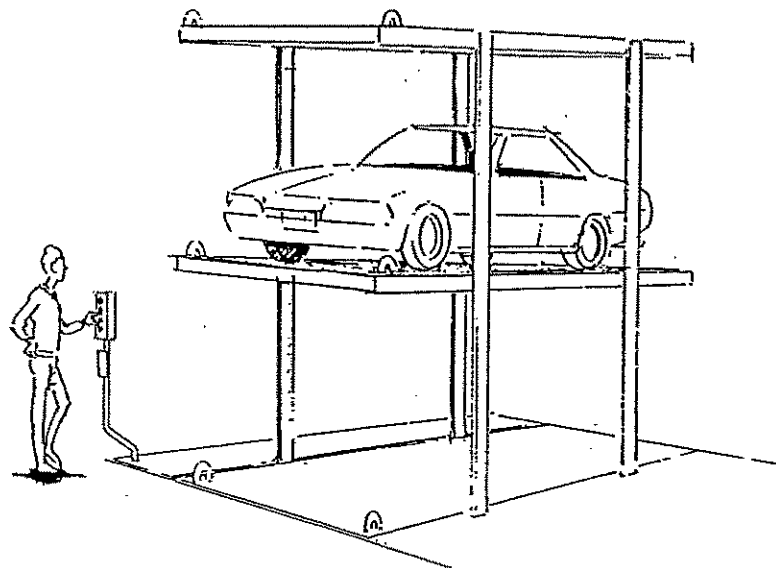
制限値を超える車を入庫させると、装置に支障をきたし、大きな事故につながります。

制限値を超える車は絶対に入庫させないで下さい。

(車検証で確認して下さい。)

6-2. 操作時には

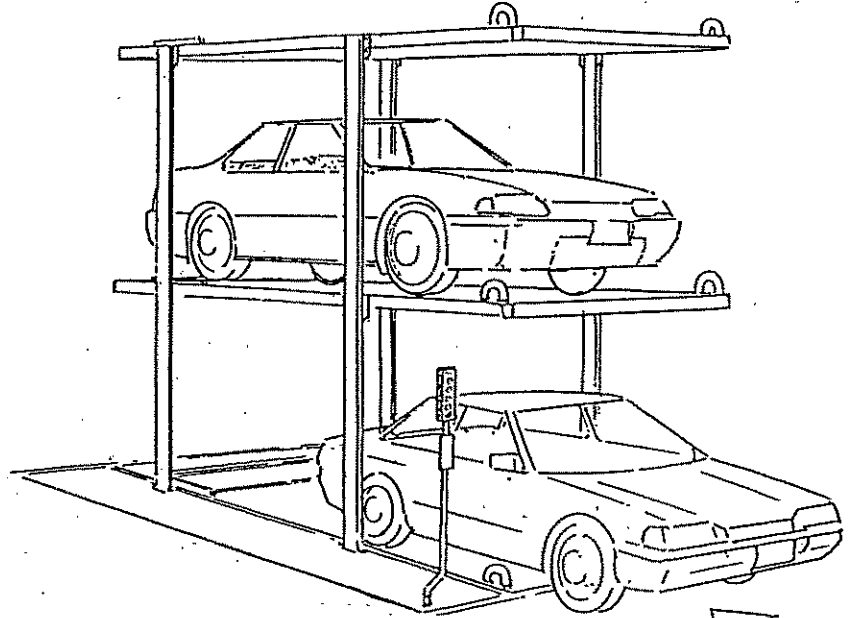
- ・ 装置を操作する時は、必ず装置内や周囲に人がいないことを充分確認して、装置から離れて操作して下さい。(図6-2)
- ・ すぐ隣の装置内で入出庫を行っている場合は操作しないで下さい。



(図6-2)

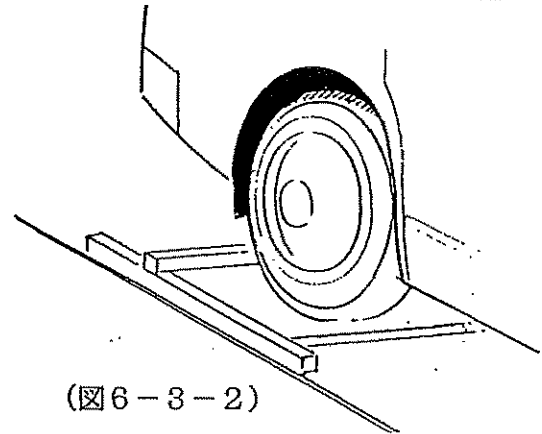
6-3. 車入庫時には

- 同伴者の乗降は、必ず装置手前で行って下さい。
- 車のドア、トランクが確実に閉まっているか確認して下さい。
- ドアミラーとアンテナはたたんで下さい。
- 必ず後進で入庫して下さい。(図6-3-1)



(図6-3-1)

- ゆっくりと入庫し、車止めに後部車輪が軽く当たるように駐車してください。勢いよく入庫すると車止めを乗り越え重大な事故につながりますので十分に注意して入庫してください。(図6-3-2)



(図6-3-2)

- 駐車後、必ず駐車ブレーキを掛けて下さい。

(オートマチック車はPレンジに入れて下さい。)

- ・ パレット上の車の停止位置を確認して下さい。
車がパレットの中央に納まっているか、前後左右を確認して下さい。
端に寄り過ぎたり、斜めになっている場合は再度入れ直して下さい。
はみ出したまま装置を操作すると車の破損につながります。
- ・ 歩廊にタイヤを乗り上げないで下さい。（出庫時も同じです）

6-4. 入出庫完了後は

- ・ 装置を必ず上段定位置に戻して下さい。
- ・ 表示ランプ点灯の場合はパレットが上段定位置でないことを示します。
もう一度下降ボタンを押し直して上段定位置まで下降させ、表示ランプの消灯を確認し、操作盤の電源キーを「切」の方向に回してキーを抜いて下さい。

6-5. その他

- ・ 装置内には運転者以外、入らないようにして下さい。
また運転者以外の方は操作しないで下さい。
- ・ ピット内には絶対に入らないで下さい。（非常に危険です。）
ピット内に物を落とした場合は管理者に連絡し、その指示に従って下さい。
またピット内に落下した物が不用の物であっても、装置の故障、あるいは大きな事故につながりますので、必ず管理者に連絡し処理して下さい。
- ・ 装置内は火気厳禁です。
装置内は車とともに多量のガソリンが持ち込まれていますので、タバコの火などには充分気をつけて下さい。
- ・ 装置内では入出庫作業以外はできません。
装置内で車の修理・洗車・点検等は絶対にしないで下さい。

7. もしもの場合

- ・ 火災の場合

ただちに管理者に通報し、指示に従って下さい。

- ・ 地震の場合

地震の時は装置を操作しないで下さい。また操作中に地震を感じたら、ただちに停止して下さい。

地震が終わった直後の装置の操作は管理者の指示に従って下さい。

- ・ 暴風の場合（屋外装置のみに対して）

暴風警報発令時は、装置の操作はしないで下さい。

- ・ 大雨や洪水の場合

大雨や洪水でピット内が水浸しになることが予想される場合、ピット内の車を地上に退避させて下さい。

（ピット内が水浸しになった場合、装置の操作はしないで下さい。）

- ・ 事故及び装置の異常の場合

装置の操作を中止し、管理者に通報してその指示に従って下さい。

管理者不在の場合はメンテナンス会社に直接連絡して下さい。

- ・ 管 理 者 :

- ・ メンテナンス会社

株式会社自強輸送機

東京都太田区仲池上1-13-8

TEL (03)-3753-2753

(夜間・休日共)